

# 臨床精神薬理

Vol.20, No.9 Sep. 2017

Japanese Journal of Clinical Psychopharmacology

## ●展望

多剤処方の方の規制とその背景.....松本 俊彦

## ●特集 向精神薬の多剤規制と減量・離脱の実際

アジアの向精神薬処方動向から見た日本の薬物療法の課題

.....新福 尚隆, 早川 宏平, Shih-Ku Lin 他

薬剤師から見た精神科薬物療法におけるポリファーマシーとその是正.....吉尾 隆

抗うつ薬慢性投与による神経伝達機能の変化とその臨床的意義

.....前田 純, 樋口 真人, 須原 哲也

抗精神病薬の長期投与がドパミンD2受容体に与える影響とその臨床的意義.....長嶺 敬彦

抗うつ薬の長期投与の影響.....吉良健太郎, 後藤 玲央, 大串 祐馬 他

抗精神病薬の安全な減量方法と、中止を含むその是非について.....山之内芳雄

抗うつ薬, 気分安定薬の離脱に伴う問題と減量中止の方法.....辻 敬一郎, 田島 治

睡眠薬や抗不安薬の離脱に伴う問題と安全な減量中止の方法.....普天間国博, 井上 雄一

<オピニオン>薬物療法に対する批判をどう考えるか.....石郷岡 純

<原著論文>多剤大量療法の統合失調症患者におけるSCAP法半量以下での

抗精神病薬減量の試み.....石田 雄介, 小松 浩, 佐藤 貴子 他

## ●私が歩んだ向精神薬開発の道——秘話でつづる向精神薬開発の歴史

第74回 新規抗てんかん薬の開発物語——その5:わが国で創製された世界初の

AMPA受容体拮抗性抗てんかん薬perampanel.....村崎 光邦

星和書店